

チーム名	村上ゼミ2年	大学・学部	跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部	関東RiverCycRing ステージ
プラン名称	River CycRing ～花×乗り物～			
リーダー名	本間麗奈	テーマ	River CycRingで「観光まちづくり」	本選出場 第2位優秀賞、JTB賞
指導教職員名	村上雅巳			
メンバー名	大井真生穂 大栗知華 佐藤純夏			

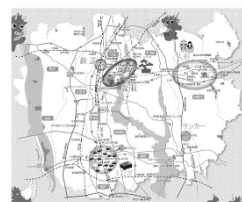
### 1.現状

選定地域

芝川・見沼代用水エリア

#### 強み

- ☑ 東京都心から20～30km圏内
- ☑ 大宮、さいたま新都心、浦和、岩槻など
- さいたま市内の主要な駅から約2kmで自然が楽しめる
- ☑ 美しい風景と歴史が感じられる



#### 弱み

- ☑ 魅力を活かしきれていない
- ☑ 交通の便がよいからこそ東京や地方への通り道に…
- ☑ 駅から見沼代用水に行く手段が少ない、歩くと遠い
- ☑ 大宮、浦和、さいたまスーパーアリーナに人が大勢来ても見沼代用水エリアの周遊に結びつかない

### 2.①ターゲット②コンセプト

①関東近郊住みのファミリー！

②都会のイメージを覆す  
「首都圏にいながら自然を楽しむ」

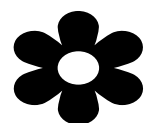
旅行の中心地に！

さいたま市民以外の知り合い  
約70人にアンケート  
Q週末に家族出かけた  
と思いますか？  
「はい」→72.9%

### 3.プラン

4つのコンテンツで芝川・見沼大用水エリアをCYCLING！！

#### 「花×乗り物」



植える



走る



学ぶ



伝える

☑ 10区の花を植えてサイクリングを楽しむ見沼通船堀の文化と緑のヘルシーロードを活かす

☑ HELLO CYCLINGを利用して、サイクリングロードを巡る

☑ 子供に人気の鉄道博物館で歴史を学ぶ

☑ 見沼通船堀・舟運の歴史を小学生から学ぶ

さいたま市の花を  
ブランド化

サイクリング  
ロード沿いに  
花を植える

サイクリング  
ロードを走る

年貢米などの  
代わりに  
さいたま市の区  
の花、季節の花  
を自転車で運ぶ



緑のヘルシーロード(芝川)や見沼代用水が  
観光の中心地に！！

東京オリンピック参画プログラム  
になっている「見沼通船堀開門  
開閉実演」

地元の小学生が観光客へ舟運  
や見沼代用水について説明する

観光客に知ってもらえ、現地の  
人と観光客の交流も図れる！

### 4.メリット

花



乗り物

- ☑ 見沼代用水沿いに花を植えることによって不法投棄が減ると考えられる
- ☑ 見沼通船堀・舟運文化の学びを活かせる
- ☑ 自分たちで自然を創り出すことで自然を大切に心が芽生える
- ☑ さいたま市の区の花や季節の花を知る機会になる

- ☑ 日本有数の鉄道の博物館で鉄道について学ぶことができる
- ☑ 通船堀の歴史を学びそれを活かすことができる
- ☑ 東京オリンピックに関連付けることによって注目度が高くなる
- ☑ 地元の子供の案内により、観光客と地域の人々とのコミュニティが生まれる

### 5.PR方法

- ☑ SNSを使う  
さいたま市役所のアカウントで投稿  
#花×乗り物を使用
- ☑ さいたま市公式HPに載せる
- ☑ 「市報さいたま」に掲載
- ☑ 駅の観光案内所に掲示
- ☑ さいたま市のゆるキャラ「ヌウ」がVtuberになり、さいたまの魅力を配信



### 6.組織図

さいたま市 × 跡見学園女子大学  
村上ゼミ

見沼代用水  
土地改良区



協力して全体の運営を行う  
跡見生も全力でサポート